

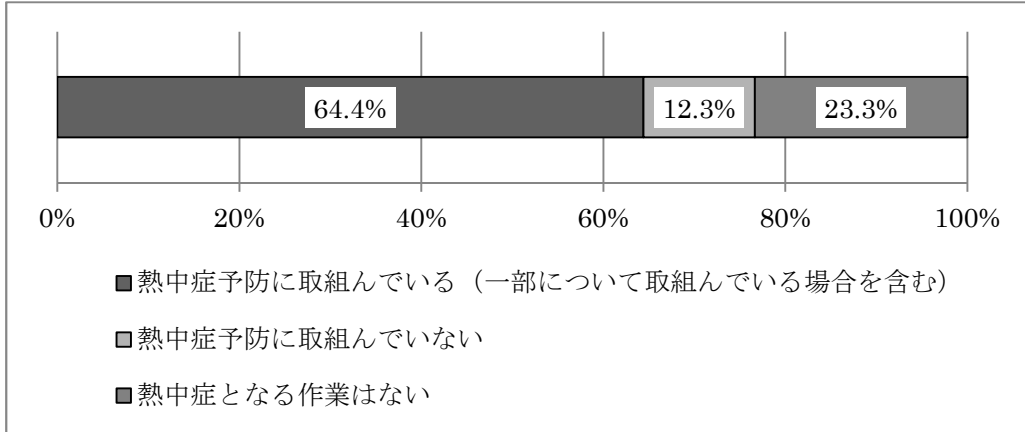
【 】内は有効回答事業場数

熱中症予防対策に取り組んでいる事業場の割合は64.4%となっている。また、「熱中症になる作業はない」と回答した事業場を除いた割合は84.0%となっている。これを主要業種別で見ると、建設業で100%、製造業で89.9%、第3次産業で80.5%となっている。

取り組んでいる熱中症予防対策は、「作業員への教育の実施」が最も多く71.0%、次いで「作業時間管理、休憩場所整備、服装等の暑さ対策の実施」が68.1%となっている。

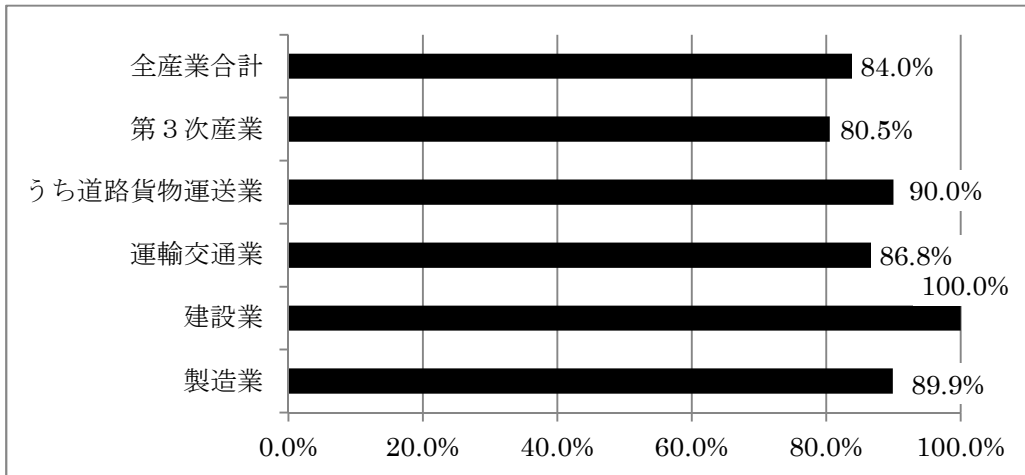
1. 熱中症予防対策の取組の有無

【604】



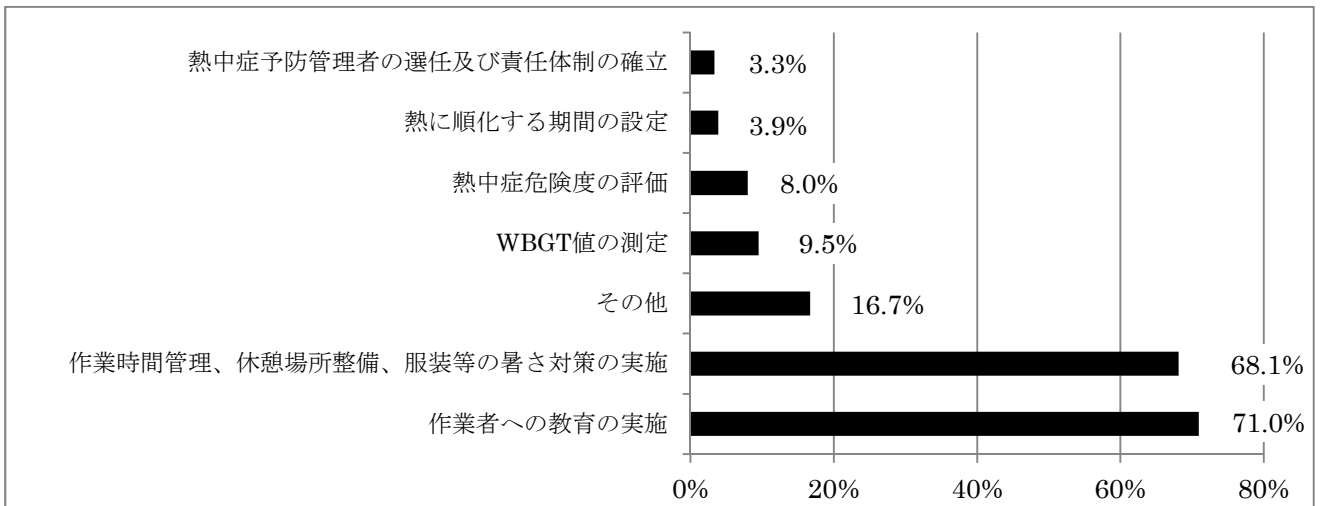
2. 主要業種別取組割合（「熱中症になる作業がない」事業場を除く）

【463】



3. 取り組んでいる熱中症防止対策（複数回答可）

【389】



※平成29年11月愛媛労働局実施 県下の事業場規模10人以上の1,110事業場を対象に通信調査を実施。